

学生定員・在籍学生数

【現状説明】大学・短期大学部ともに定員を充足し、適正な学生数を保っています。

大学院	<p>近年の経済状況や就職状況が背景にあり、大学院では令和4年度入学生については、定員を下回る結果となりましたが、個々の指導を十分に受けることができています。</p> <p>学生の約6割は社会人で、昼間仕事をした後、夜間や土曜日の講義を受講しながら研究活動を行い、論文作成に励んでいます。</p>
大学	<p>大学全体の収容定員3,080名に対し、約3,500名の学生が在籍しています。いずれの学部も定員を充足しています。直近5年の入学定員充足率は学部によって異なりますが、大学合計で1.14倍です。やや超過の傾向ではありますが、教育効果を保つにあたって適正な学生数を保っていると言えます。</p> <p>約3,500名の学生のうち男子学生が20%、女子学生が80%程度在籍しています。平成12(2000)年の流通科学部の開設を機に、大学開設当時と比較し男子学生の比率が上がっています。</p>
短期大学部	<p>短期大学部全体の収容定員780名に対し、約880名の学生が在籍しています。いずれの学科も定員を充足しています。直近5年の入学定員充足率は学科によって異なりますが、短期大学部合計で1.13倍です。やや超過の傾向ではありますが、教育効果を保つにあたって適正な学生数を保っていると言えます。</p>